



## 会長あいさつ

暖かい日が増えてきて春の訪れを感じますね。先日「春休み明けうみかぜ交通旗ふりボランティア」の募集をしたところ、14名もの応募がありました。ご応募いただいた皆様本当にありがとうございます。我が家でもリモートワーク中の夫が参加予定です。初めての旗ふりで、朝の子供たちの様子を間近で見られるのを楽しみにしているようです。

コロナ禍で多くの生活様式が変わらざるを得ませんでした。リモートワークが推進されたことは数少ない良かったことの1つかと思います。勤務形態が変わったことで自由な時間が増え、子供の学校生活により関わりたいとご希望の保護者の方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

海浜打瀬の会では役員の方々以外のボランティアも随時募集しています。読書ボランティア、夜間パトロール、プール掃除にプールボランティア、旗ふり活動など様々な活動があります。うみかぜなどでお子様を通じてご案内しておりますが、ご興味がある方は是非お気軽にお問い合わせください。

### 読書ボランティア



長女の入学時からこのボランティアに参加しています。子供たちは、朝ランドセルを背負って一人家を出る毎日。朝の読み聞かせのある日は、一緒に出て登校出来るのを喜んでくれました。一人で出掛けるのが心細かったりするのかなぁ……なんて思いながら、子供が喜んでくれているうちはボランティア活動に携わりたいなぁと思って、気付けば8年経ち、下の子の卒業までこの活動に参加していました。

初めての読み聞かせの日、家で我が子に読み聞かせをするのと同じ様にと考えていても、いざとなるとドキドキ、凄く緊張しながら読んだのを思い出します。読み聞かせ当初は(我が子の学年以外では……、高学年クラスの前では……)と尻込みしていましたが、長女の学年が上がるに連れて必然的に高学年クラスでも読めるように私も成長していました。(笑)

読んでいて印象に残っているのは、読み聞かせを始めると直ぐに、すう〜とクラス全体が本の世界に入る感じ、面白いお話の時、驚くような展開の時、その時々の子供たちの反応を間近で見られて、そんな時間がとても楽しく、また読みたいなぁと思える瞬間でした。

朝の読み聞かせ後には、ボランティアのお母様方とのお喋りや、慌ただしく行き来する先生方とのちょっとした交流も楽しい時間でした。卒業しても細々とこのボランティアに参加したいなぁ、と思えるほんわかとした活動です。ありがとうございました。





### 育成委員会より

環境・非行対策部……2月25日(土)の夜間パトロールは、集合時間直前に雨が降り始めたため、地域の防犯の情報共有を行い、参加者各々がパトロールを兼ねて帰路につくという形になりました。

今回は3月25日(土)20時から実施予定です。10分前に打瀬小アリーナ前に集合となります。地域や子供たちの安全を守る活動に是非ご参加ください。尚、今後のコロナウイルス感染状況により中止になる場合もありますので、予めご了承願います。(参加希望者は海浜打瀬の会に事前にメールをください。夜間で危ないため、お子様連れでの参加はご遠慮ください。)



### 会計より

……転出される方には、会費の返金対応をいたします。学年・組・氏名・最終登校日を会計までご連絡ください。海浜打瀬の会アドレス●●●●●●●●●●(●-●●●、●-●●●●)



### 児童安全委員会より

日頃よりセーフティウォッチャー活動にご協力いただきありがとうございます。春休み明けに登校時の「うみかぜ交通旗ふり活動」を予定しております。期間は、4月6日(木)～13日(木)の6日間(土日を除く)になります。なお、春休み明けうみかぜ交通旗ふりボランティアにお申し出いただいた皆様には、詳しいご案内を3月1日に配付いたしました。活動中はご自身の安全にも気を付けながら、児童の登校の見守りをお願いいたします。

6年生の保護者の皆様、今まで活動にご協力いただきましてありがとうございました。これからも地域での見守りを続けていただけましたら幸いです。ご卒業おめでとうございます♥



### ●●●● 校長先生

#### 「誰かのヒーローになる」

♪そんなに荷物を背負い込んでどこ行くの？  
ほんのちょっと僕にちょっと預けてみては？  
こんな僕も君のヒーローになりたいのさ♪

皆さんが演奏してくれた素敵な曲を調べてみたら、この歌詞に出会いました。皆さんに贈りたい饒の言葉だと思いました。自分の道を切り拓きながら、誰かのために、誰かを支えて、誰かを笑顔にする、「誰かのヒーローになる」そんな生き方をしたいと思っています。  
ご卒業おめでとうございます。



### ●●●● 教頭先生

#### 2022(R4)年度 黄色帽子の皆さんへ

ご卒業おめでとうございます。黄色帽子さんのことで真っ先に思い浮かぶことが、せせらぎプロジェクトです。皆が一生懸命にせせらぎをきれいにしている姿がすばらしく、今でもその様子が思い浮かびます。大変なことだったと思います。それをやり遂げられたのは、黄色帽子の仲間がいたからであり、みんなが本気になれたからだだと思います。これからも大変なことにぶつかることがあるかもしれませんが、仲間を大切にして、本気になることで、壁を乗り越えていってください。黄色帽子の皆さんのことをいつまでも応援しています。

